

大学・大学院 起業家教育推進ネットワークからのご案内

授業見学会の 開催

先進的・特徴的な授業を行っている大学・大学院の
授業見学会を年間12回程度開催致します。

第4回

立命館大学・産学協同アントレプレナー教育プログラム
「アントレプレナー実践講座」 客員教授 山口 俊介

日時：2009年10月15日(木) 18:00～20:00
場所：立命館大学 びわこ・くさつキャンパス（滋賀県草津市野路東1-1-1）

第5回

早稲田大学
「ケースによる技術ベンチャーの進化」 教授 松田 修一

日時：2009年10月31日(土) 13:00～14:30
場所：早稲田大学 早稲田キャンパス（東京都新宿区西早稲田1-6-1）

第6回

松山大学
「ベンチャービジネスと市場—理論と実践」 教授 安田 俊一
准教授 松井 名津

日時：2009年11月4日(水) 12:30～14:00
場所：松山大学 文京キャンパス（愛媛県松山市文京町4-2）

そのほか11月開催予定の大学 法政大学、武蔵大学、九州大学

平成22年度 モデル講座の 募集・実施

先駆的・特徴的で、他大学への波及効果が期待
できる起業家教育の講座をモデル講座として指定
し、講義への外部講師の招聘、イベント、課外活
動等のプログラムを実施する費用を支給することで、
モデルとなる講座を育成します。

募集期間

平成21年8月31日(月)～10月18日(日)

くわしくは「起業家教育ひろば」<http://www.jeenet.jp> をご参照下さい。

起業家教育が もたらす 変化と革新

アントレプレナーシップとイノベーションの実現に向けて

日時

2009年10月12日(月・祝) 10:00～17:50

場所

グラントウキョウノースタワー 大和コンファレンスホール
(東京都千代田区丸の内1-9-1)

Greetings

近年、起業家教育の普及が進み、その重要性がますます高まっています。昨年行った調査によると、平成20年度に起業家教育の講座を開設した大学・大学院は約250校あり、約930科目が提供されました。それぞれ8年前の2倍近くの水準に増加し、高等教育の一分野として定着し始めたところです。

起業家教育は今、まさに飛躍する前の離陸段階にあり、さらなる拡充に向けて加速すべき時期にきています。第1回全国フォーラムがその先駆けとなり、他の大学・大学院での手法や情報等を参加者の皆様と共有し、相互に交流を深めることで、飛躍への大きな推進力につながることを期待いたしております。

大学・大学院起業家教育推進ネットワーク アドバイザーボード委員長 前田 昇

Program

■開会挨拶	司会：田村 真理子(日本ベンチャー学会 事務局長)	10:00~10:10
	前田 昇(青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授)	
■来賓挨拶		10:10~10:20
	神田 忠雄(文部科学省高等教育局専門教育課 企画官)	
■講演1		10:20~11:50
『東京大学における起業家教育の取組み～東京大学アントレプレナー道場について～』	各務 茂夫(東京大学 産学連携本部 事業化推進部長/教授)	
『小樽商科大学におけるアントレプレナーシップ教育』	瀬戸 篤(小樽商科大学 専門職大学院ビジネススクール 教授)	
『横浜国立大学「ビジネス・キャリア教育プログラム」による起業家教育』	井上 徹(横浜国立大学 経営学部経営システム科学科 教授)	
■昼食		11:50~13:15
■講演2		13:15~14:45
『グロービス経営大学院における実践的な起業家人材の育成』	堀 義人(グロービス経営大学院 学長)	
『光産業創成大学院大学における起業家教育について』	八杉 哲(光産業創成大学院大学 光産業創成研究科 教授)	
『早大ビジネススクールにおける起業家教育』	松田 修一(早稲田大学 ビジネススクール 教授)	
■連携プログラムの紹介		14:45~15:25
『起業家育成寮の提案』	篠田 潤一(株式会社共立メンテナンス 首都圏本部 第一事業部)	
『長期実践型インターンシップについて』	伊藤 淳司(NPO法人ETIC インターン事業統括マネージャー)	
『起業家教育活動』	首藤 健次(関東ニュービジネス協議会 副会長)	
『起業家教育におけるNICe活用法』	増田 紀彦(起業支援ネットワークNICe チーフプロデューサー)	
■コーヒーブレイク		15:25~16:05
■『大学・大学院起業家教育推進ネットワーク』平成21年度事業の経過報告		16:05~16:20
	岡村 公司(大学・大学院起業家教育推進ネットワーク事務局/ 株式会社大和総研 産学連携調査部 部長)	
■パネル・ディスカッション『起業家教育がもたらす変化と革新』		16:20~17:45
《モデレーター》	前田 昇(青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授)	
《パネリスト》	大谷 真司(株式会社プラスゲート 代表取締役)	
	黒木 正樹(立命館大学 経営学部 副学部長/教授)	
	杉本 哲哉(株式会社マクロミル 代表取締役会長兼社長(CEO))	
	田路 則子(法政大学 経営学部&ビジネススクール 教授)	
■閉会挨拶		17:45~17:50
	八尋 俊英(経済産業省大臣官房参事官(新需要開拓・雇用創出)/ 経済産業政策局新規産業室長)	
■交流会(会費:1000円)		18:00~19:00
交流会挨拶	濱田 康行(北海道大学大学院 経済学研究科 教授)	
	松田 修一(早稲田大学 ビジネススクール 教授)	

Profile

講演 講師



各務 茂夫

東京大学 産学連携本部 事業化推進部長/教授

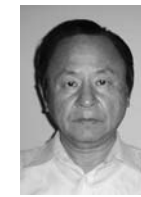
東京大学にて大学発ベンチャー支援に取り組む。学生起業家育成プログラム「東京大学アントレプレナー道場」を主催。東京大学専属のベンチャーキャピタル運営会社の(株)東京大学エッジキャピタル監査役を兼務。



井上 徹

横浜国立大学 経営学部経営システム科学科 教授

京都大学経済学部卒。大阪大学大学院経済学研究科博士後期課程修了退学。2004年より、横浜国立大学経営学部のキャリア教育・起業家教育を担当。「自ら発想し、発信し、行動する人財」の育成と、起業家精神の涵養を行うビジネス・キャリア教育プログラムを立案し、運営している。



八杉 哲

光産業創成大学院大学 光産業創成研究科 教授

30年間の投資銀行実務経験と10年間の経営学研究実績をもとに、技術系学生の起業実践を様々な角度から指導する。起業家教育では経営リテラシー教育を重視。



瀬戸 篤

小樽商科大学 専門職大学院ビジネススクール 教授

1958年生まれ。83年英国留学を経て小樽商科大商卒。北海道電力(株)入社、営業職、国際大・北大大学院派遣、農博。95年国立小樽商科大商学部助教授、名大大学院併任。05年現職、ベンチャー技術商業化担当。



堀 義人

グロービス経営大学院 学長

グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー
京都大学工学部卒、ハーバード大学経営大学院修士課程修了(MBA)。住友商事株式会社を経て、92年株式会社グロービス設立。96年グロービス・キャピタル、99年エイパックス・グロービス・パートナーズ(現グロービス・キャピタル・パートナーズ(GCP))設立。06年グロービス経営大学院開学。現在、経済同友会幹事。



松田 修一

早稲田大学 ビジネススクール 教授

1972年早稲田大学大学院商学研究科博士課程修了、監査法人サンワ事務所(現在のトーマツ)パートナーを経て、1986年早稲田大学助教授。1991年より教授。商学博士。日本ベンチャー学会会長、早稲田大学アントレプレナー研究会代表理事。専門分野は、経営監査論、起業進化論。

パネルディスカッション パネラー



前田 昇(モデレーター)

青山学院大学大学院 国際マネジメント研究科 教授

IBM日本及び世界本社製品計画、ソニー本社マーケティング戦略本部長、米及び欧州ソニー戦略担当VP等を経て、1999~2003年高知工科大学 大学院工学研究科 起業家コース 教授。2003~2007年大阪市立大学 大学院創造都市研究科 アントレプレナーシップ研究分野 教授。2007年~現職。学術博士。



黒木 正樹

立命館大学 経営学部 副学部長/教授

1986年に渡米。1990年Gonzaga University:MBA取得。1992年~1995年ネブラスカ州立大学オマハ校国際学部客員研究員兼講師。1995年~1999年N.Y. レンセラー工科大学博士課程に在学、Ph.D.(博士学位)取得。1999年4月より立命館大学経営学部勤務、2005年より理工学部テクノロジー・マネジメント研究科教授を兼務。



杉本 哲哉

株式会社マクロミル 代表取締役会長兼社長 (CEO)

早稲田大学卒業。リクルートを経て、2000年1月に株式会社マクロミルを設立。2004年1月 東証マザーズ、翌2005年4月東証一部上場を果たす。2005年、アントレプレナー・オブ・ザ・イヤーJAPAN2005にて日本代表受賞。



大谷 真司

株式会社プラスゲート 代表取締役

1968年10月生まれ。1997年に所属会社倒産により無職となり個人自営を開始。1999年株式会社サンプレイス(現プラスゲート)設立、2004年 大阪市立大学 大学院 入学、2005年 東京支店 福岡支店開設、2006年 大学院卒業。創業時のビジネスモデルをブラッシュアップし資本金増強。現在に至る。



田路 則子

法政大学 経営学部&ビジネススクール 教授

1988年学部を卒業し、政府系金融機関に就職する。建設会社勤務の後、中小企業診断士並びに商業施設士として企業の診断指導にあたる。IT企業勤務を経て、大学人へ転身する。1999年に高知工科大学、2002年に明星大学を経て、2006年に法政大学 経営学部および大学院ビジネススクール准教授。2008年より同教授。

大学・大学院起業家教育推進ネットワーク 平成21年度事業の経過報告



岡村 公司

株式会社大和総研 産学連携調査部 部長

ハイテク分野を中心とした未上場企業担当の証券アナリスト十数名を率いる。07年度から明治大学で起業家教育の寄付講座を分担。東京工業大学理学修士、米国家ンダービルト大学MBA。

司会



田村 真理子

日本ベンチャー学会 事務局長

日本経済新聞社、日経産業消費研究所、日経BP社を経て、2000年より現職。早稲田大学客員教授。早稲田大学女子大生起業家交流会代表。主にベンチャー企業や起業家に関する調査・取材を手掛けている。